



今号より、特別連載「野球体育博物館」をスタートします。第1回は、開館50周年を記念して、1959年6月12日に行われた開館式の様子をお伝えします。次号より収蔵品などについてもご案内していきたいと思っております。お楽しみに!

(文・写真提供：財団法人野球体育博物館)

財団法人野球体育博物館は、日本野球界全体(プロ・アマチュア野球)で運営する博物館として、1959年6月12日に開館しました。おかげ様で、今年は創立50周年になります。

写真は開館式にご来館いただいた藤村富美男氏(左)と中上(藤本)英雄氏(右)です。

野球殿堂としても2009年までの50年間に日本野球に貢献された168名の方々を顕彰し、館内の殿堂ホールに表彰レリーフ(ブロンズ

製胸像額)を掲げ、永久にその名誉を讃えています。藤村氏は1974年に、中上氏は1976年に殿堂入りされています。

開館当初は後樂園スタジアムに隣接する独立した建物でしたが、1988年に現在の場所、東京ドーム21ゲート右に移転し、博物館の規模も800平米から1760平米と2倍以上になりました。館内には5万冊以上の図書・雑誌を集めた図書室もあり、過去の野球雑誌などもご覧いただけます。ぜひ一度ご来館下さい。お待ちしております。